



うんのてん報

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(一日市) 38

町のうごき

本籍数	4,034
人口数	14,051
世帯数	2,770
住民登録人口	13,105
内 男	6,468
内 女	6,637

1月1日現在

新町議決まる

投票率は九二・九七%

任期満了(二月十五日)に伴う天王町議会議員一般選挙は一月十一日に告示され、同十八日投票が行なわれた。有権者の出足はよく投票率は前回(三十八年二月十六日)を一・一パーセント上回る九二・九七パーセントに達した。

一票を投する主婦 二田第一投票所で



立候補の受け付けは十一日午前八時三十分から始まったが、同日の午前中に三十一人(現十八人、元四人、新九人)が立候補の届け出を済ませ、結局、この人数で二十六議席をめぐらす選挙戦をくりひろげた。

投票は十八日午前七時から町内九投票所で行なわれ、投票率は江川投票区の九六・九〇パーセントをはじめ、二田第一投票区で九四・五二パーセント、

その他の投票区もそれぞれ九〇パーセントを上回る投票率を示した。

チョッピリ若かえる

開票は即日行なわれた。午後七時三十分から天王中学校の体育館で進められ、三時間後には早くも新議員の顔ぶれが決まった。新議員の内訳は現が十七人元二人、新七人で、平均年齢は四九・五歳。前より〇・八歳だけ若かえった。

投票区別の有権者数、投票者数、投票率

投票区	当日の有権者	投票者数	投票率
天王	1,520人	1,408人	92・63%
江川	580	562	96・90
塩口	559	515	92・13
羽立	693	641	92・50
大崎	663	609	91・86
二田第一	1,041	984	94・52
二田第二	705	661	93・76
出戸	767	700	91・26
追分	779	713	91・53
計	7,307	6,793	92・97

臨時町議会開かる

臨時町議会は一月九日開かれ、一般職の職員給与に関する条例の一部改正案件ほか五案件が提案され、それぞれ原案可決し

同日閉会した。

提案された議案は、人事院勅告に基づく国家公務員の給与に関する法律の一部改正により、本町職員の給与に関する条例も国家公務員の給与に関する法律

当三三三・一九九	松村 政雄	43	農	現	当二〇五・八五七	三浦利三郎	56	商	業現
当三一八・〇一四	渡部 新一	49	国鉄職員	現	当二〇三	上坂 順治	48	商	業現
当二九七	高橋 留吉	49	木材業	新	当二〇〇・六四〇	渡部 政治	51	商	業現
当二九一	藤原吉治郎	57	農	業現	当二〇〇	米谷多一郎	48	農	業現
当二八五・五〇四	石黒 俊蔵	62	漁	業現	当一八九	桜庭徳之助	64	農	業現
当二八四・四九五	石黒喜久治郎	59	農	業現	当一八七	菊地徳治郎	52	商	業現
当二五三	佐藤久之助	59	漁	業現	当一八六	藤原直一郎	44	農	業新
当二四九・二三〇	三浦 重春	37	漁	業現	当一八五	児玉 長栄	32	農	業新
当二四六	渋谷 重助	52	商	業現	当一八一	京谷仁太郎	52	会社員	現
当二四四	鎌田堅治郎	51	農	業現	当一七八・三二二	三浦兼男	41	米穀集荷業	新
当二四二	佐々木幸蔵	46	農	業現	当一七二	菅生 春司	41	農	業現
当二二七	伊藤 邦夫	32	団体役員	現	当一七〇	伊藤 福蔵	57	農	業新
当二二一	船木 音吉	59	土建	業現	当一五七	吉田 銀忠	57	農	業新
当二一五・八〇〇	中村 政雄	43	農	業現	当一四〇	三浦 利七	64	商	業元
当二一〇	安田寅五郎	58	農	業現	当一〇七・三四七	渡部 運吉	62	農	業元
当二〇六	島崎 竹治	58	農	業現					

の改正に準じて条例の関係部分を改正したものである。また、給与に関する条例の一部改正により給与費の補正予算が提案されたものである。

提出議案は次のとおり

- ▽一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- ▽単純労働に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について
- ▽教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について
- ▽昭和四十一年度天王町一般会計補正予算について
- ▽昭和四十一年度天王町国民健康保険事業特別会計補正予算について
- ▽昭和四十一年度天王町簡易水道事業特別会計補正予算について

選挙管理委員に佐藤氏
町選挙管理委員会では、去る一月一日付で辞任した鎌田堅治郎氏の補充として繰上げ補充された佐藤祐太郎氏が一月二十三日付で辞任されたので、一月二十六日付で佐藤久吉氏(65歳)天王町字二田七八)を選挙管理委員として繰上げ補充した。

広報の広場

「献血を終えて」

二田新町 八柳智恵

十二月十三日。昨夜来の雪も降り止み、銀色一色の雪景色を目を細めながら一足一足新雪をふみ始め、私は友人と三人で献血のため役場に向いました。十印の車の横を通る時、車の内をのぞくと、若い男の人が腕まくりをしているのが見えました。受付けを終え、町民室で左手から少量の血液を採られ、その場で血液の濃度検査をされました。ク戸籍は私たち国民のひとりひとりについて、夫婦であるとか親子であるとか、あるいは兄弟であるなどといういわゆる個人の身分関係を登録して公に証明する唯一の制度であるが、この最も身近で関心をもたなければならぬのは戸籍について、近年ひじょうに関心の薄い人に接することがある。

子どもが生まれた際に出生届を、死亡者があつた際には死亡届をそれぞれ市町村役場に対してしなければならぬ、という程度のことだが、このような届出にあつてもときどき自分の本籍地を的確に知っていない人があつて驚く。出生地が本籍地であると誤解している場合が案外多い。とくに、本籍地を離れて生活している人がこのような誤解に基づく届出をした場合、大変やっかいな問題が生ずる。本籍と自分の出生地と戸籍の所在地とが、昭和二十三年以降に結婚された人は夫婦が婚姻届の際、自由に選定した一定の場所であるということ再

出し、看護婦さんの手の動きを目で追いました。消毒された手に注射器がさされました。「手をにぎって下さい」「ゆっくり開いてください」「それをくり返してください」手をにぎったり開いたりしていると、ふと自分が幼稚園の生徒になつたみたいでした。車の窓の隅を見つめながら心の中でクこんにちわ赤ちゃんクのメロデーを唱えました。二度程メロデーをくり返し三度目に入った時、「もう終わりました」と言われました。

「もう終わりました」と言われました。胸がふくらむ思いでしたが、なお一沫の不安はぬぐいきれませんでした。いわゆる台に横になり右手を認識してもらいたい。さらにまた、出生届は十四日以内に出生地の市町村役場へ、死亡届は七日以内に死亡地の市町村役場へ、いずれも本籍地の市町村とは関係なく届出なければならないことも前同様である。これらは届出をするべき期間の定められている届出だが、これとは反対に届出期間の定められていないものもあり婚姻届がその典型的なものの一つである。

「戸籍」の知識を反省したい

つである。

まだ記憶に生々しいが、昨年十一月三日の全日空機松山沖遭難事故の惨事では、十二組の新婚旅行者が結婚式当日は日曜日だったので「旅行から帰ってから届け出す」と「結婚届には署名した当日は市役所へ提出しなかつた」「弟へわざわざ郷里の市役所へ提出するよう依頼したのみだった」というような状態で旅立ち、この事故にあつ

た。いい知れぬ興奮から解放された時ふと胸の中をかすめたのは、前夜、夕食の時主人が「明日は献血の日だから今夜は晩酌くはやめた。早く寝て体力作りだ」と言つてめつたにないこと九時に床に入った事でした。

家に帰つてからもなぜか心がうき立ち思はず唇から歌が出ました。私の様な者でも人のためにいくらか役に立てたと思うと何時もつまらない一人での昼食も、きよは楽しくなるとなく両手を合せてしまいました。この様な身体をあたえて下さつた両親にも心から感謝の気持ちがもてました。この喜びは献血した血液以上の栄養分をわが身に与えてくれたと思ひます。まだ献血村役場ではこれを受理する制度になつてゐる。また、郵便で送付する届出も可能である。この場合には生存中に郵便を発送し、たとえその郵便が市町村役場へ配達されるまでに届出人が死亡したとしても、その届出は有効な取り扱ひがなされる。さらに、婚姻の届出は届出人の所在地(本籍地や住所)の市町村と限定してゐない)の市町村役場へ提出することも可能なものである。こうした知識があつたならば、前記遭難の願望もかなえられていたものをと考えられ残念でならない。

近年、結婚式の場で新郎新婦が署名し、婚姻届書を作成する風潮にありよるこぼしいことであるが、さらに進んで、式場から新婚旅行へ出発の途次、もよりの市町村役場へ婚姻届の提出を済ませて旅立つことになつたらと望みたい。ともあれ、戸籍の届出は迅速に行なうことが肝要であるととも、自己の戸籍に対する知識をも反省したいものである。

ひつじ年々にちなんので

追分小六年 木瀬名幸子

わたしの生まれ年がやつてきた。生まれて一周目のクひつじ年なのだ。この間に父母や家族のせわになり、幼稚園も終わり、義務教育の六年間もどうにか無事すくすくひつじ年々の三月希望に胸をおどらせながら卒業することになったのだ。

わたしはクひつじ年々に生まれてよかつたと思つてゐる。いかにも清かつておとなしそうな感じのクひつじ年。すこし弱々しく見えるが親子がよく、いたわりあつてゐるクひつじ年。でも、おこりだすととてもこわい性格になつてしまふクひつじ年。なんとなくわたしに似てゐるようです。わたしは、短気で興奮しやすいつつじ年の長所を身につけて立派に小学校を卒業し、いつもやさしくよい中学生になるために努力するクひつじ年になりたくと思ひます。

中羽立 安田美子

昭和十八年のひつじ年に生まれた私は、幸いにしてあの戦争の残酷さは知らない。しかし、私たちの親は食糧難時代になりました。食糧をかみながら献血について子供達にくわしく話して上げました。後かたづけがすつかり終つても、二人の子供はタオルを手に部屋の中をぼんぼんはねながら、はししいでいました。

私たちを育てたのだから、その労苦はたいへんだつたらう。その点、私たちがほど親に感謝しなければならぬひつじ年生まれはないと思ふ。

元来、ひつじという動物は臆(おく)病な動物で、常に群せいする性質をもつてゐるやさしい動物であるが、ひとたび悪く解釈されると気の弱い人、愚か者とされる。英語でロースト・シープ (lost sheep) は迷えるひつじ、ブラック・シープ (black sheep) はやっかいな者、聖書では信者、善人とりつぱに訳される。ようするに、よい例にも悪い例にも使用される動物である。ということ、ずばぬけてよい人もいふほど悪い人もいふほど近辺ではすくなくとも、最も私見あたらぬけれど……。

この世に生を受けて二十四年社会の矛盾を数多く見いだすことができた。だます人間とだまされる人間、悪人と善人を見るとき、前者の弱さや一時の栄華さよりも、信じてやまない後者の純粋さそれによる強さが、これれちがら世の中において、だれもが持ち得ない高貴なものを持つてゐるのではないだろうかと思ふ。

迷えるひつじとなりながらもブラック・シープとならぬよう自らを戒め、片方の頬(ほお)をたたかれましたら片方の頬をさしたすまはゆかなくとも、だます人間よりは喜んでだまされる人間になりたいと思ふ。

町民税の所得申告

3月15日までにれなく

申告しないと不利

例年のことですが、ことしは「町民税の所得申告」が近くになりましたので、税務課では次の日程により申告ならびに説明会を実施します。

本年は、税法の改正により申告期限は三月十五日（昨年までは三月二十日）までとなりました。近目中に申告説明会の日程および会場をお知らせするチラシを各戸に配布しますが、医療費の領収書、耕作反別、生命保険証書、国民健康保険証などを準備し税務課で定めた各部落の

20日から説明会

「町民税」所得申告ならびに説明会日程

天王	2月20日(月)
江川	2月21日(火)
塩川	2月22日(水)
口	2月23日(木)

式に成人に彩

42年度の成人式は1月15日、天王小で行なわれた。ことし本町で「新成人」となった人は298名。記念講演、町長を囲む会などで多彩な一日を過ごした。



おとなの自覚も新たな「新成人」

浪谷	2月24日(金)	出戸開拓	3月7日(火)
中羽立	2月24日(金)	上出戸	3月8日(水)
羽立	2月27日(月)	北野	3月9日(木)
大崎	2月28日(火)	追分	3月10日(木)
二田、鶴沼合	3月1日(水)	追分	3月10日(金)
児玉	3月2日(木)	牛坂	3月11日(土)
蒲沼	3月3日(金)	分	※時間は各日とも午前九時三十分から午後四時(土曜日は正午)まで。
下出戸	3月3日(金)		
細谷	3月6日(月)		
	3月7日(火)		

第二次募集!

八郎潟中央干拓地人植者

第二次八郎潟中央干拓地入植募集を二月一日から八日まで、役場経済課で受け付けします。入植希望者はおいでください。

募集額：帯当たり三百五十円、一人当たり百五十円。

▼長期入植者(二十三人) 三万四千五百円 一人当たり千五百円。

▼施設(六ヶ所) 六千円 一ヶ所当たり千円。

▼要保護家庭の児童、生徒(二百八人) 二万八千八百円 一人当たり百円。

(不足分は町社協より追加)

義援金の配分

昨年十二月中に全町的にくりひろげられた夕歳末助け合い運動には、最終的に十一万七千九百三十五円の義援金が寄せられました。町社会福祉協議会ではこのお金を次のとおり配分しました。

- ▼被保護家庭(五十六世帯・百八十七人) 三万五千五百円
- ▼一世帯当たり三百円、一人当たり百円。
- ▼要保護家庭(二十五戸・八十四人) 二万二千二百円
- ▼一世帯当たり二百円。

無火災を祈念して

盛大に出ぞめ式

恒例の本町消防団の出ぞめ式は一月十日、天中体育館で秋田県知事代理、消防協会男鹿分会長、藤原町議会議長、渋谷県議男鹿警察署長など来賓多数のご臨席を得て行なわれた。

当日は有功章に輝く第五分団長三浦多喜蔵以下百十九名が晴れの表彰を受けた。

善意ありがとう

二田の高校生 中村政博、保公民館たより

公民館たより

はたち学級開講式

はたち学級の開講式を二月四日、役場会議室で開きます。現在四十二人の新成人が受講の申し込みをしていますが、ほかに希望者がおりましたら、おさそい合わせをしてご出席ください。(午後二時からです)

当日は①運営委員の選出②学級計画の検討③今後の学習運営などについて話し合います。

家庭バレーボール大会

二月十九日午前九時半から天王小、天王中体育館で「家庭バレーボール大会」が行なわれ

所得税の確定申告始まる

ことしも所得税の確定申告と納税の時期が近づいてきました。所得税の確定申告と納税は二月十六日から三月十五日までに行なうことになっております。確定申告とは、昨年一年間に得た所得を計算して申告することです。

所得税の申告と納税の相談は税務署、市町村支所役場などで二月下旬頃から行われます。ことしからは、申告手続が簡素化され、所得税、事業税、住民税の三税の申告手続が一本化され、税務署に所得税の確定申告書を提出する方は、事業税、住民税、坂忠雄、中村和典、佐藤嘉隆、伊藤良勝さんの五人は、ナマハゲでもらったモチ約五十キログラムを町社会福祉協議会へ寄せてきました。

町では善意銀行に登録し、さつそく当町出身者三世帯が入寮している秋田母子寮(秋田市長ノ下新町)に贈ったところ、このほど感謝の便りがありました。

一日から農家調査

二月一日から経営耕地面積十アール以上の農家、十アール未満でも過去一年間の農業生産物総販売額が三万以上の農家について農家調査が行なわれます。ご協力ください。

失業保険受給者へ

二月一日から同二十八日まで失業保険受給者の皆さんの「結核検診」を秋田職業安定所で行ないます。必ず受けてください。

とき 二月五日、午前十時～午後三時半。
天王中体育館。

内容 ①民謡の指導(竿灯ばやし、ふるさと音頭)。②フォークダンスの指導(スピニングワルツ、コロブチカ、オルラホマミックス)。③家庭バレーボールの指導。(実技指導)

指導者 町体育指導委員があたります。

※昼食、スリッパ、ズックグツは各自ご持参のこと。

婦人学級生大会

次によって第三回婦人学級生大会を開きます。

国民年金保険料

早めに完納を

納め忘れていませんか

国民年金の保険料は、免除されて...

Table with 2 columns: 納付期間 (納付月) and 保険料 (保険料) showing amounts for different periods.

25歳〜60歳 毎月二五〇円... 未加入者はおりませんか

自衛官募集!

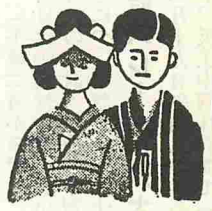
常時受付、毎月入隊

自衛官を募集しています。日本の平和を守る自衛官...

必ず加入を!

ご存じのとおり、昨年十月から「原動機付自転車」も自動車...

- 二十歳以上の人は次の者を除く... ① 被用者年金制度の被保険者...



慶弔欄

(十二月一日〜三十一日) お二人の前途を祝福します。

Table listing names and locations for the celebration and condolence section.

お出かけのとき「たばこ」がきれそうだった

大切な町の財源になります

Large table listing names and locations for the birth announcements (誕生おめでとう) section.